

執筆者一覧

小林 葵 (コバヤシ アオイ) お茶の水女子大学学務課・全学非常勤講師室 AA
畠山 由香子 (ハタケヤマ ユカコ) お茶の水女子大学外国語教育センター講師

Contributors

Aoi Kobayashi Academic Assistant, Part-time Teachers' Room, Academic Affairs Division, Ochanomizu University
Yukako Hatakeyama Lecturer, Foreign Language Education Center, Ochanomizu University

編集後記

数多くの方々のご協力のもと、無事に *Journal of the Ochanomizu University English Society* 第11巻を刊行することができましたことを嬉しく思います。

2021年度も新型コロナウイルスの世界的流行により大きな影響を受けました。大学も後期までオンライン中心の授業を継続しました。昨年度の経験から慣れてきた部分があると同時に、このような状況が長く続くことの歪みも見えてきたと思います。なによりも時々刻々と変わる状況は、わたくしたちが先の見通せない世界に生きていることを改めて感じさせました。冷静で批判的な思考、他者への温かな共感、忍耐強い希望など人文学の培うものが改めて求められているように思います。

そのような中、今年度も2本の投稿論文を掲載することができました。また、11月には、再びオンラインで年次大会を開催することができました。本学会が会員のみなさまの研究を通じた交流の場としての役割を果たせたことを嬉しく思います。

本学会の母体である、お茶の水女子大学英語圏言語文化コースにも様々な変化が訪れています。昨年4月にはアメリカ文学がご専門の丸谷徳嗣先生をお迎えしました。そしてこの3月をもって長年にわたり本学で教鞭をおとりくださったダイアン・ナガトモ先生と中西公子先生がご退職されます。出会いと別れは世の常ですが、わたくしたちもしなやかに歩みを進めていくことができればと思います。

最後になりましたが、本巻の刊行に際し、数多くの方々にご協力をいただきました。特に、論文を査読してくださった先生方、編集作業を行ってくださった編集委員会の皆様、校正・印刷をして下さった能登印刷様には厚く御礼申し上げます。

お茶の水女子大学英文学会会長 高桑 晴子